

○ アンケート調査の質問事項概要 ＜前回調査（平成 26～27 年度）との比較＞

※平成 17 年度の調査は、保健福祉事業で健康被害を受けた方の QOL 向上策及び必要なサービス提供のあり方等の検討に資するための調査研究であることから、ここでは比較対象としていない。

年度	平成 26～27 年度（前回）	令和 2 年度（予定）
目的	現行制度の中で運用改善等により、制度周知・制度利用の促進、業務の充実を図り、早期救済に繋げるための材料を得ること（ニーズ等把握）を目的として実施する。	同左
調査対象	受給者 1. 調査期間（1 年間）中に支給決定を通知した「医療費」「医療手当」「障害年金」「障害児養育年金」「遺族年金」「遺族一時金」及び「葬祭料」の受給者 2. 調査期間（1 年間）中に現況届を提出いただいた「障害年金」「障害児養育年金」及び「遺族年金」の受給者	受給者（過去 3 年間の支給決定通知を送付した「医療費」「医療手当」「遺族一時金」及び「葬祭料」の受給者、及び調査時点の「障害年金」「障害児養育年金」及び「遺族年金」の受給者）
調査期間	1 年間	8 月上旬～10 月下旬頃までの 3 ヶ月間
調査項目	1 救済給付の種別 2 救済給付に係る請求から支給までの手続きについて 3 「精神面などに関する相談」及び「受給者カード」について 4 制度周知・制度利用促進等のためのご意見（自由記載）	1 救済給付の種別 2 救済給付に係る請求から支給までの手続きについて 3 健康被害を受けた方の健康状態、治療状況等について 4 「精神面などに関する相談」及び「受給者カード」について 5 制度周知・制度利用促進等のためのご意見（自由記載） ※より詳細に受給者のニーズを把握するため、前回調査において自由記載欄に記載された意見等をできる限り設問化した。